

令和6年10月15日

一般社団法人
神奈川県精神科病院協会長 様

神奈川県精神保健福祉センター所長
(公 印 省 略)

令和6年度かながわDPAT研修の開催について

当所の業務につきまして、日頃より格別の御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

本県では、平成27年度よりDPAT体制整備事業が進められており、平成28年4月に発生した熊本地震をはじめいくつかの場面で、神奈川県（横浜市、川崎市及び相模原市を含む）が組織する災害派遣精神医療チームである「かながわDPAT」を派遣しているところです。しかし今後、県内外で災害が発生した場合に活動していただく、かながわDPATのチーム数は、まだ十分とはいえない状況です。

そこで、標記研修について、添付の開催要領に基づき開催いたしますので、参考送付致します。

なお、本研修につきましては、県内各精神科医療機関に開催通知を送付しておりますので、ご承知おきくださいますようお願い申し上げます。

問合せ先

調査・社会復帰課 芹沢、印部

E-mail sei-c.chousa@pref.kanagawa.lg.jp

電話 (045)821-8822 (代) 内線 2112

ファクシミリ (045)821-1711

令和6年度かながわD P A T研修開催要領

1 目的

大規模災害時の精神医療活動の指揮・調整の具体的な手法及び関係機関との連携の在り方等について理解することにより、かながわD P A Tが、大規模災害時に速やかに対応できるように、かながわD P A T隊員の育成及び資質の向上を図ります。

2 対象者

大規模災害が発生した際、かながわD P A Tとしてチームの派遣を行うことができ、かつ医師、看護師、業務調整員等3～5名を1チームでの参加が可能な医療機関とする。

ただし、かながわD P A T登録医療機関等である機関に限り、すべての職種が揃わなくても受講可能です。

3 日時・開催方法

第1日目 令和6年12月14日(土) 9:00～17:00

第2日目 令和6年12月15日(日) 9:00～17:30

4 研修場所

公立大学法人神奈川県立保健福祉大学 大会議室
神奈川県横須賀市平成町1-10-1

5 定員

35名(5～7チーム)

※ 定員を超えた場合は、事務局にて参加者を決定させていただきます。

6 研修内容

大規模災害時の精神医療活動の指揮・調整と具体的な手法及び関係機関との連携のあり方について、講義と演習を行います。

(1) 講義

- ・ 災害医療の基本
- ・ 神奈川県の災害時保健医療救護活動とD P A T体制について
- ・ 災害時におけるD P A T活動の実際
- ・ 災害時の精神医療活動(D P A Tの活動意義、平時の精神保健医療サービスの体制等)
- ・ 災害時のロジスティクス
- ・ 災害時の情報支援システム
- ・ 災害活動時の感染症対策

(2) 演習

- ・ E M I S、J - S P E E Dの使い方
- ・ クロノロジーの記載方法
- ・ トランシーバー、衛星携帯電話の使用方法
- ・ 地域支援、活動拠点本部の立ち上げとD P A T隊の動き
- ・ 精神科病院が被災した場合を想定し、他の医療機関に患者を搬送する場合の動き

※ かながわD P A T研修の内容は、令和5年3月31日に厚生労働省から通知された災害派遣精神医療チーム(D P A T)活動要領(医政地発0331第11号)に基づき構成しています。

※ かながわD P A T研修プログラムについては、変更する場合があります。

7 周知先

県内精神科のある病院、及び精神科診療所、3政令市

8 申込方法

医療機関ごとに、かながわDPATとして派遣を行うことができる精神科医師、看護師、業務調整員等を取りまとめ、メール、ファクシミリ、郵送で申し込んでください。

9 申込締切

令和6年11月8日（金）必着

10 受講費用

無料。研修会場までの交通費、食事代、演習に伴う資機材の準備や通信環境に係る費用等は自己負担となります。

11 研修で使用する物品等

- ・パソコン等
インターネットに接続可能なノートパソコン、タブレット端末等 所属で1台以上
- ・インターネット環境（モバイルルーター、データ通信カード等）
- ・携帯電話 所属で1台以上
- ・各医療機関等のEMISのID、パスワード

12 修了証

全日程出席者には、かながわDPAT研修修了証、かながわDPAT隊員登録証を発行します。かながわDPAT隊員登録証については、研修終了後にご案内致します。

研修修了証、隊員登録証は、申込時に提出していただいた、「別紙 令和6年度かながわDPAT研修申込書」に記載されている氏名で作成いたします。参加者が変更になった場合等は、問合せ先にご連絡をお願いいたします。

13 主催 神奈川県精神保健福祉センター

14 問合せ先

〒233-0006 横浜市港南区芹が谷2-5-2

神奈川県精神保健福祉センター 調査・社会復帰課 芹沢、印部

TEL 045-821-8822（代）

FAX 045-821-1711

Email sei-c.chousa@pref.kanagawa.lg.jp

令和6年度かながわDPAT研修プログラム

令和6年12月14日（土）1日目 会場 県立保健福祉大学

時間	テーマ	概要	講師（候補）
9:00 (10分)	はじめに	<ul style="list-style-type: none"> 挨拶 オリエンテーション 	かながわDPAT統括 神奈川県精神保健福祉センター 所長 川本 絵理
9:10 (30分)	神奈川県の 災害時保健医療救護活動 神奈川県のDPAT体制	<ul style="list-style-type: none"> 県の災害時保健医療救護体制 行政との連携 かながわDPAT体制整備 	神奈川県健康医療局 健康危機・感染症対策課災害医療グループ 未定
9:40 (60分)	災害医療の基本	<ul style="list-style-type: none"> 災害医療概論 災害医療の原則 	日本DMAT隊員（統括登録者） 川崎市立井田病院 緩和ケア内科 担当部長 下澤 信彦
10:40	休憩（10分）		
10:50 (70分)	災害時の精神医療活動	DPATとは <ul style="list-style-type: none"> DPATの活動の意義、活動内容 DPAT活動の実際 現場の統括 平時の精神保健医療サービスの体制 	かながわDPAT統括 神奈川県精神保健福祉センター 所長 川本 絵理
12:00 (30分)	現地での心構え	<ul style="list-style-type: none"> こころのケアチームから熊本地震までのDPAT派遣の歴史 現地での心構え 	未定
12:30 (60分)	昼食（60分）		
13:30 (80分)	災害時のロジスティクス	①平時派遣準備（20分） ②ロジスティクスとは（60分） <ul style="list-style-type: none"> 被災地でのロジスティクス 	① 厚生労働省委託事業 DPAT事務局員 未定 ② 日本DMAT隊員 養成研修インストラクター 藤沢市民病院 臨床検査室 主幹 澤畑 良一
14:50 (10分)	休憩（10分）		
15:00 (40分)	災害活動時の感染症対策	災害時の感染症とその対策 <ul style="list-style-type: none"> DPAT活動時の感染対策、患者移送時の感染予防。 避難所での感染予防、感染対策。 	川崎市立井田病院 感染症内科部長 中島 由紀子
15:40 (70分)	DPAT活動の実際	<ul style="list-style-type: none"> 能登半島地震の派遣時事例 	未定
16:50 (10分)	事務連絡 17:00 終了予定	<ul style="list-style-type: none"> 事務連絡 	事務局

※ 1日目、2日目ともテーマ及び講師について一部調整中です。そのため終了時刻等変更する場合がございます。
 プログラムが確定いたしましたら別途通知いたします。

令和6年12月15日（日）2日目 会場 県立保健福祉大学

時間	テーマ	概要	講師
9:00 (5分)	はじめに	・オリエンテーション	事務局
9:05 (180分)	情報支援システム (休憩10分を含む)	・クロノロとは ・クロノロ記載演習 (30分)	【講師】 厚生労働省委託事業DPAT事務局員 神奈川県立こども医療センター 重症心身障害児施設 看護科長 石田 正人 日本DMAT隊員養成研修インストラクター 藤沢市民病院 臨床検査室 主幹 澤畑 良一 【ファシリテーター】 厚生労働省委託事業 DPAT事務局員 DMATインストラクター
		・災害診察記録記載、J-SPEEDの記載方法。災害日報の転記方法について (30分)	
		休憩10分	
		・EMISの入力、活用について (50分)	
		・トランシーバー、衛星携帯電話の使用 方法(講義、演習) (60分)	
12:05	昼食 (60分)		
13:05 (50分)	大規模災害演習	大規模災害演習Ⅰ ・災害想定に基づくDPAT机上演習 グループワーク	【講師】 かながわDPAT統括 神奈川県精神保健福祉センター 所長 川本 絵理 【ファシリテーター】 厚生労働省委託事業 DPAT事務局員 DMATインストラクター
13:55 (45分)		精神科病院支援について ① 精神科病院支援 (25分) ・トリアージについて ② 本部運営について (20分)	【講師】 ① 厚生労働省委託事業 DPAT事務局員 未定 ② 神奈川県精神保健福祉センター 先遣隊 宮崎医師
14:40		休憩 (10分)	
14:50 (130分)		大規模災害演習Ⅱ ・DPAT活動の動画視聴 ・災害想定に基づくDPAT実践演習 ・地域活動拠点本部の立ち上げ、被災精神科病院支援活動について (演習120分 休憩を10分含む)	【講師】 厚生労働省委託事業DPAT事務局員 神奈川県立こども医療センター 重症心身障害児施設 看護科長 石田 正人 【ファシリテーター】 厚生労働省委託事業 DPAT事務局員 DMATインストラクター
17:00 (10分)	効果測定		事務局
17:10	振り返り・事務連絡 終了 17:30	・研修全体の振り返り ・修了証の配布 ・事務連絡	かながわDPAT統括 神奈川県精神保健福祉センター 所長 川本 絵理 事務局

令和6年度かながわ DPAT 研修 申込書

FAX 番号 045-821-1711

sei-c.chousa@pref.kanagawa.lg.jp

神奈川県精神保健福祉センター調査・社会復帰課

〆切日 令和6年11月8日（金）

芹沢 印部 行

所属機関名

【事務担当者連絡先】

部署

事務担当者名

住所

TEL

メールアドレス

当日持参する携帯電話番号

* 2日目演習時のみ使用しま

す。

■出席者（医師、看護師、業務調整員の3～5名のチームで申し込んでください）

	職種	氏名	年齢※1
1			
2			
3			
4			
5			

※1 年齢は、当日の傷害保険加入のために使用させていただきます。